



(公財)長浜文化スポーツ振興事業団から、
講座・教室・イベントの情報を
お届けします!

関西フィルトップメンバーと藤岡幸夫が贈る 春のリラックスコンサートin長浜

関西フィル首席指揮者である藤岡幸夫を迎え、モーツアルト珠玉の名曲と話題の大河ドラマテーマ音楽をたっぷりお楽しみください。

【とき】 3月5日(日) 14時30分開演(14時開場)

【ところ】 長浜文化芸術会館(大島町)

【入場料】 2,500円(全席指定)

【出 演】 ピアノ：武田優美 フルート：井伊亮子

お 話：藤岡幸夫(関西フィル首席指揮者)



【前売券発売日】 友の会：12月17日(土) 一般：12月24日(土)

【販売所】 長浜文化芸術会館、長浜市民体育館、長浜サンパレス、浅井B&G海洋センターほか

【問・申】 (公財)長浜文化スポーツ振興事業団

〈長浜文化芸術会館〉(☎ 63-7400)

1月22日(日)は、ゴミの持込みが可能です

クリスタルプラザ、クリーンプラントおよび伊香クリーンプラザでゴミの持込みを受け付けていますので、ご利用ください。

◆受付時間(各施設とも)

8時30分～12時、13時～16時30分

◆次回の持込み受付予定日

2月26日(日)

問合せ・申込先

長浜早春のつどい事業部会(観光振興課)

☎ 65-6521

【定員】 100人
【申込み】 1月31日(火)までに電話で左記まで。また、ホームページから申し込みもできます。

【対象】 きもので参加できる人(年齢・性別不問)



・きもの特別講演会「日本の和らい」

・講師 狂言師茂山逸平氏

・盆梅ライトアップの鑑賞

・きものでお食事会

・豪華ディナー&浜ちりめん着物などが当たる抽選会

・10,000円

長浜さもの早春のつどい 参加者募集

問観光振興課(☎ 63-4611)

早春の長浜をきもの姿で優雅に楽しみましょう。参加者全員に素敵な参加記念品と、長浜盆梅展を始め市内の主要観光地が巡れる盆梅パ

スポートをプレゼントします。

【とき】 2月11日(土・祝)

【ところ】 浜湖月・慶雲館

問長浜城歴史博物館(☎ 63-4611)



▲反射望遠鏡

一貫斎は家業が落ち着いた天保3年(1832)から望遠鏡の製作を始めました。外側の筒や接眼レンズ筒は長浜町の「小兵衛」という貞鑑職人に発注し、一貫斎自身が製作したのは主に、反射鏡の铸造と鏡面磨き、接眼レンズ磨きの3点であり、いずれも反射望遠鏡の出来を大きく左右するものです。彼は反射鏡の铸造を行う際、銅と錫の比率を変えながら実験を繰り返し、銅65パーセント、錫35パーセントの比率が適正であると突き止めました。鏡面磨きは「神に祈り、神の御名を心に念じつ磨き上げ」、レンズはガラスを焦点距離に合うように磨き続けたといいます。

国友には一貫斎が自作の望遠鏡を使つて記した天体観測図が残されています。月のクレーターや太陽の黒点が詳細に描き込まれています。一貫斎製作の望遠鏡は、江戸時代の科学技術を考える上で非常に重要であり、日本各地の美術館、博物館においても展示されることが多い資料です。一号でした。精度においても幕府天文方を驚嘆させ、大坂の町人天文学者間重新に「オランダ製の2倍の精度がある」と言わしめたほどの出来映えでした。一貫斎は天保11年(1840)に没するまで望遠鏡の改良を続けていました。

ながはまの文化財

市内には、国や県、市が指定した文化財がキラ星のごとく光り輝いています。このコーナーでは、451件※ある文化財の中から代表的なものをシリーズで紹介します。

※平成28年4月1日現在

長浜市指定有形文化財

反射望遠鏡 天保7年(1836)1基

平成25年3月27日 指定
長浜市所蔵

が製作した反射望遠鏡で、鏡筒下に「天保七丙申歳中秋日一貫斎眠龍能(花押)」との銘文が陰刻されています。一貫斎製作の望遠鏡は全国で4基現存していますが、長浜市所有の望遠鏡はそのうちの2号機だと推定されます。一貫斎は坂田郡国友村(国友町)の戦国時代から続く鉄砲鍛冶の家に生まれました。彼は鉄砲鍛冶として優れた技術者でしたが、空気銃「氣砲」・火具「玉燈」・毛筆ペン「懷中筆」等の考案や、反射望遠鏡を製作し、わが国ではじめて自作の反射望遠鏡で天体